

# 火災現場での熱中症対策に万全を期しています



## 消防職員も熱中症対策をしています

消防職員は熱中症の発症リスクが高い職業です。特に火災現場では防火服やヘルメット、空気呼吸器等の装備を着用して消火活動していることに加え、夏季においては直射日光や火災等の輻射熱により過酷な暑熱環境下で活動を行います。

当組合では、本格的に暑さが到来する前に消防職員の熱中症対策として【暑熱順化】に取り組むようにしています。身体を暑さに慣らし、体温や心拍数の上昇を抑制する効果が期待できます。

また、長時間を要する火災現場などでは【こまめに水分・塩分補給】をし、体温の冷却と心拍数の抑制に努めています。

このような熱中症対策を行いながらの消防（火災・救急・救助）活動に、御理解をお願いします。



塩釜地区消防事務組合

SHIOGAMA DISTRICT FIRE FIGHTING UNION partial-affairs-association